

武雄コミュニティガーデンがオープン

「自然農」の市民農園
開園式に杉田かおるさんも

5月26日、中央公園北側の市有地に「武雄コミュニティガーデン」がオープンしました。この農園は、土を耕さず、肥料や農薬を問わずに作物を育てる「自然農」を実践する場として、市が市民に無料で貸し出すものです。

園内は10区画（1区画10㎡）に分けられ、公募で選ばれた20人あ



▲草や虫と共生して作物を育てる農園は、食育や生態系を学ぶ場としても期待されます

まりの耕作者が野菜を栽培。農法の指導は、福岡市の公務員で自然農を実践する村山直通さんが行います。

当日は、自然農を実践する女優で武雄市の食育アドバイザーを務める杉田かおるさんも駆けつけ、樋渡市長や市民と一緒にカボチャやオクラなどの種をまいたり、苗を植えたりしました。

食農・地産地消活動などを評価

武友会に「佐賀県食育賞」

市内の若手農業者で組織する「武友会」（代表 岩瀬和也さん）



▲樋渡市長にジャガイモをプレゼントした岩瀬さん（中）と早田さん（右）（6月7日）

がこのほど、平成23年度佐賀県食育賞を受賞しました。この賞は食育の推進に顕著な功績があった個人・団体を表彰するものです。

武友会は子どもを対象にした食農体験活動、学校給食用食材の提供、老舗旅館と連携しての地産地消料理の創作など多様な活動を続けており、高い評価を受けました。

なお、武友会の会員のうち、岩瀬和也代表（北方町）と早田道広さん（東川登町）の2人は、青年農業者が日頃の農業経営や農村生活の改善についての活動成果を発表する「九州・沖縄地区青年農業者会議」（7月4～5日、熊本市で開催）に、佐賀県代表で出場することになっています。

岩瀬さんは県予選で最優秀賞の佐賀県知事賞に輝いており、「農業青年の提言の部」に出場します。早田さんは「プロジェクト発表の部」に出場する予定です。

灯ろう祭り会場整備に貢献

地元企業に感謝状を贈呈

5月23日、武雄市は、飛龍窯灯ろう祭りの会場整備を無償で行った



▲今年2月の「TAKEO・世界一飛龍窯灯ろう祭り」でイベント成功に貢献したみなさん（右端は市職員の代理）

地元企業5社に対して感謝状を贈呈しました。まちづくりの活動に理解を示すとともに、多大な貢献を行ったことへの謝意を表すものです。

市が感謝状を贈った企業とその代表者のみなさんは次のとおりです。（順不同）

- ・（株）橋口組 橋口秀逸様
- ・（有）大古場建設 大古場日登志様
- ・（有）協立産業 中村隆弘様
- ・（有）古川建設 古川英彦様
- ・九州製鋼（株） 緒方公成様

消防救助技術の九州・全国大会へ
訓練は本番のように、本番は訓練のように

5月30日に佐賀県消防学校で行われた「第35回佐賀県消防救助技術総合訓練」に、杵藤地区広



▲力強い抱負を述べた隊員のみなさん（6月8日）

域市町村圏組合消防本部から隊員が参加しました。その結果、2種目で佐賀県代表となり、それぞれ九州大会と全国大会に出場することになりました。また、輪番制で水上の部（1種目）でも九州地区代表として全国大会に出場します。

- ① 第41回九州地区消防救助技術指導会
種目…引揚救助（連携）
- ② 第41回全国消防救助技術大会（陸上の部）
種目…ほふく救出（連携）
- ③ 第41回全国消防救助技術大会（水上の部）
種目…複合検査（個人）